



# 子どもをネット危機から守るスマホ・ネット講座 第5回

## フィルタリングって便利なの？不便なの？

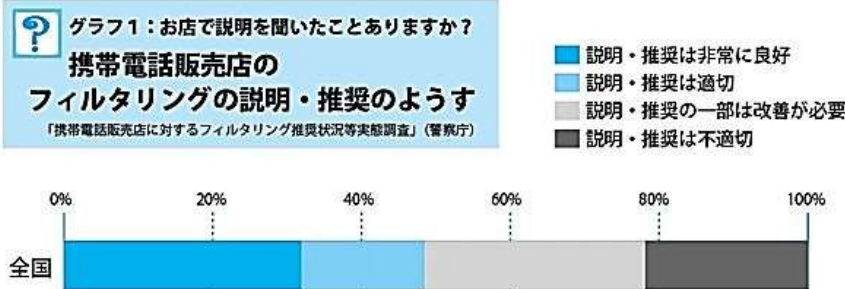
### 全国調査

#### スマホを買うときのフィルタリング説明

今年2月、携帯電話販売店でフィルタリングの説明をどのようにしているのか、覆面調査を実施した結果を警察庁が公表しました。

(グラフ図1参照)

グラフ図1：販売店でのフィルタリング説明に関する調査



調査結果を見ると、適切かつ丁寧な説明をしている販売店がある一方、有害サイトを見なければいいので利用しなくとも問題はない、フィルタリングを利用するとサイトやアプリが自由に使えず、スマートフォンの意味がなくなるなど、不適切な説明をしている販売店も見られます。

未成年が使用するスマホへのフィルタリングは青少年インターネット環境整備法(注)で義務づけられており、さらに東海地域の各県(岐阜県、静岡県、愛知県、三重県)では、条例で販売店と保護者に対しフィルタリングの利用に努めることを定めています。しかし.....。

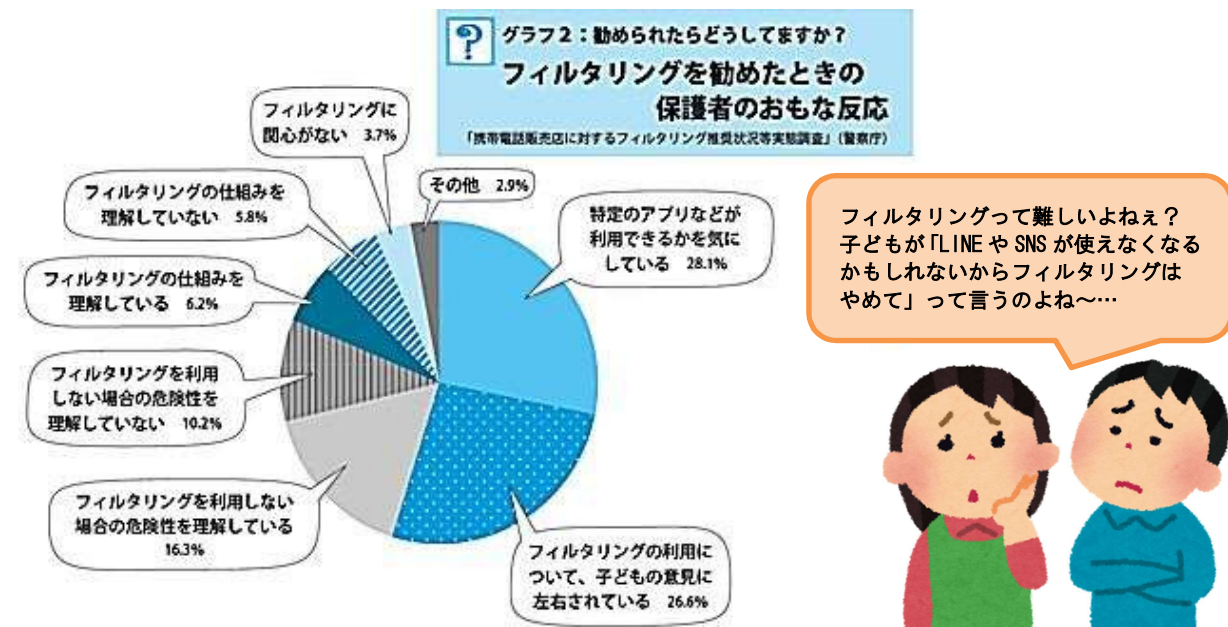
#### (注記) 青少年インターネット環境整備法

- 携帯電話事業者は、18歳未満の青少年が携帯電話やスマートフォンでインターネットを利用する際には、原則としてフィルタリングを提供しなければならない。
- 保護者は、18歳未満の青少年が携帯電話やスマートフォンでインターネットを利用することを携帯電話会社に伝えなければならない。

先日、販売店の方と話す機会がありましたが、「子供のスマホを契約する際にはフィルタリングをかけるようにしているが、数日後に再び親子で来店し、『フィルタリングをはずしてほしい』と要望されることが多い」と残念そうに話されていました。

先ほどの警察庁の販売店調査でも、フィルタリングを推奨した際の保護者の反応として、「危険性を感じておらず、『うちの子は大丈夫』と思っている」、「フィルタリングの説明を聞いてもらえず、早くしろと急かされた」など、保護者側の認識に問題がある場合もあるようです。

グラフ図2：フィルタリングを勧めたときの保護者の反応



なぜ、フィルタリングが嫌われるのでしょうか。  
子供たちや保護者の方と話して思うのは、1 つは、「不便になる」、「使いづらくなる」というイメージがあること。  
もう 1 つは、子供たちにも浸透している LINE

## データを取られ、友達に会い系の勧誘が！

ネットのサイトやスマホのアプリが安全なものだけではないことはなんとなく認識されていると思いますが、どれほど危険があるのか正確に把握されている方は少ないように思います。

ここで不正アプリの例を 1 つだけ挙げておきましょう。

電池長持ちアプリや電池革命など、スマホの電池が長持ちすることをうたった無料アプリがあります。スマホを使用している大半の人は、「もっと電池が長持ちすればいいのに」と思っているはず。無料だし使ってみようと思う人も多いと思います。ところが、このアプリをダウンロードすると、しばらくして「このアプリはお使いの端末に対応しておりません」という表示が出ます。なんだあ残念...と感じた時には、既に電話帳のデータが全て抜き取られています。

抜き取られた電話帳データは、出会い系サイトの勧誘などに使われたりします。自分が誤って不正アプリをダウンロードしたことで友人に迷惑がかかり、場合によってはその人の一生を台無しにしてしまうような事件に巻き込むことになるかもしれません。損害賠償請求に発展する可能性もあります。



などの SNS が使用できなくなっていること。(実際には設定によって LINE はできます) この 2 つが大きいようです。

では、フィルタリングを外すと、どのようなことが起きる可能性があるのでしょうか。

## 危険を少しでも減らす手段の 1 つ

ごく一部のアプリを使うためにフィルタリングを外してしまうのは、たまに来る友だちのために家のドアを 1 年中開けておくようなものです。

携帯電話事業者のホームページを見れば、希望するサイトやアプリ (LINE もです) だけアクセスを許可するような設定や、自宅の Wi-Fi などでもネットに接続する場合にもフィルタリングをかけられる方法などが確認できます。

もちろんフィルタリングで 100% 防げるわけではありませんが、危険をかなり回避することはできます。

フィルタリングをするということは、ネットの危険を自覚するということ。フィルタリングは不便にするのではなく、**自分を守ってくれるもの**ということ  
を親も子もきちんと認識することが必要です。



「子供を信用している」という方もいらっしゃいますが、ネットの中は、子供が注意していれば避けられるものだけが存在しているわけではありません。他人になりすます、ワンクリックで高額な料金を請求する、だまして ID やパスワードを送信させるなど、その手口はきわめて巧妙で、その被害は、本人だけでなく家族や友人に及ぶ場合もあります。

次回以降、さまざまな事例を紹介します。

### 参考 1：携帯電話各社のフィルタリングメニュー 詳細はホームページで確認してください。

#### NTT ドコモ

- Android：ファミリーブラウザ+あんしんモード
- iPhone：ファミリーブラウザ+機能制限で設定

#### au

- Android：安心アクセス for Android
- iPhone：安心アクセス for iOS + iPhone の機能制限で設定

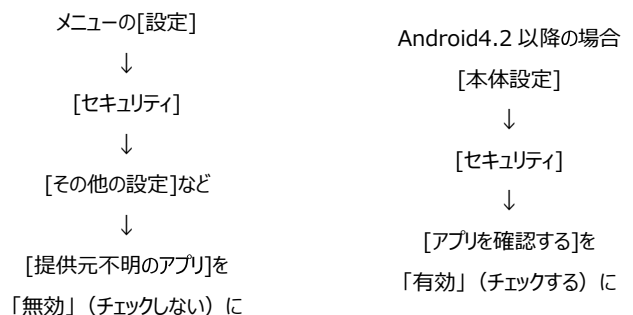
#### ソフトバンク

- Android：スマホ安心サービス (一部有料)
- iPhone：Yahoo!あんしんネット for SoftBank + iPhone の機能制限で設定

この他にもセキュリティソフトを扱う企業が有料で販売しています。

### 参考 2：Android スマホ限定 不正アプリのインストールを防ぐ設定に 機種により項目タイトルが異なります

図：Android スマホ 設定する方法



(このコラムは、一般社団法人静岡県出版文化会発行の月刊ファミリスに東海総合通信局職員が寄稿した原稿を一部修正して掲載しています。)

出典：総務省ホームページ <http://www.soumu.go.jp/soutsu/tokai/mymedia/27/1222.html>

上記ページを元に磐田市情報政策課がレイアウト編集

